

# 都立総合工科高等学校 全日制課程 グランドデザイン

**【生徒/学校の現状】**

- 理工系大学への進学を重視する専門高校として平成 18 年度に開校
- 進路数値目標・・・大学40%、専門学校30%、就職30%
- 国際理解教育の推進（海外修学旅行、国際交流事業）

**【予想される社会の変化】**

- AI（人工知能）の台頭により、産業構造が大きく変化
- 「AI 失業時代」に生き残るための工業技術の進化と深化

**【教育目標】**

**創造**：実験・実習などの体験的学習を通して、科学技術やものづくりの不思議さや面白さを体感し、広い視野から自然や社会とのつながりの中で考える力を育成する。

**探求**：個性を伸ばし、自己について探求し、自己の進路を切り拓くことのできる自己実現力を身に付けさせ、将来のスペシャリストを育成する。

**協同**：心身健やかであり、特別活動やボランティア活動などの諸活動を通して、規範意識をもち、他者と協調し、国際社会に貢献できる豊かな人間性を育成する。

**【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】**

- 確かな学力と工業技術の基礎・基本を身に付け、将来日本の健全で持続可能な工業界を担う技術者
- ものづくりの面白さを理解すると共に社会や企業が必要とする工業についての確かな技術を有する人材
- 国際化・情報化などの大きく変化する社会に対応して、将来国際社会で活躍することができる技術者

**【育成すべき資質・能力】** ※学習指導要領が示す「新しい時代に必要となる資質・能力」と教育目標との関連

- 学びに向かう力・人間性**：基本的な学習習慣、他者と**協同**する力
- 生きて働く知識・技能**：技術者の使命と責任、基礎的な加工・生産技術
- 工業を学ぶ上での思考力・判断力・表現力**：ものづくりにおける**創造力**、工業科・課題研究における**探究力**

○自己実現力：  
総工から世界に羽ばたく  
進路実現のための**学力**、**探求力**

**【育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】**

育成すべき資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3
学びに向かう力・人間性	基本的な学習習慣	チャイム始業ができ、真面目な態度で授業に取り組むことができる。予習・復習をきちんと行い、宿題や課題、レポートなどの提出物を期限内に提出できる。	各種検定（英検・漢検・数検等）に挑戦し、目標に向かって努力できる。また、自ら進んで「技能スタンダード」に基づく技術の習得に努めることができる。	大学進学や就職試験を目指して、自ら課題を設定し、その解決に向けて、主体的・対話的で深い学びにつなげることができる。
	他者と協同する力	基本的な生活習慣を身に付け、規範意識をもって学校生活を送り、周囲と良好な人間関係を築くことができる。	自他の良さや違いを認め合い、チームワークよく他者と協力しながら、共通の目的に向かって努力することができる。	海外学校間交流等を通して、世界とのつながりについて認識し、グローバルな視点をもって他者と協力することができる。
生きて働く知識・技能	技術者の使命と責任	安全・安心や衛生面に配慮しながら、責任をもってものづくりに取り組むことができる。	「つくる責任・つかう責任」を意識しながら、使命感をもってものづくりに取り組むことができる。	技術革新がもたらす環境問題、共生社会の実現等を視野に入れてものづくりに取り組むことができる。
	基礎的な加工・生産技術	授業で取り扱う工具や器具、工作機械の基本的な扱い方を理解し、活用することができる。	工具や器具、工作機械の点検やメンテナンスを適切に行うことができ、基礎的な加工・生産技術を身に付けている。	授業を通して身に付けた技術や技能を深め、ジュニアマイスターを目指し、努力を継続することができる。
思考力・判断力・表現力	ものづくりにおける創造力	科学技術やものづくりに対する知的好奇心をもって、実験や実習に意欲的に取り組むことができる。	ものを使う側の立場に立って、工夫を凝らしながら作品の技術と精度を追求し、一つ一つの作業に粘り強く取り組むことができる。	創意工夫を重ね、組織やチームでアイデアを出し合いながら、よりよいものを追求し、独創的な作品を作り上げることができる。
	工業科・課題研究における探究力	SDGs（持続可能な開発目標）※1について知り、将来工業に携わる一技術者として、どのようなことがしたいか「自分ごと」として意識することができる。	SDGsの観点から国際理解を深め、国内外の課題について情報収集をすることができる。また、各類型で得た知識・技能を如何に課題解決に生かせるかについて考察を深めることができる。	SDGs達成の手立てとして、各類型の学びをどう発展させていけばよいかを、具体的な課題研究目標として設定し、実現の方策について協働しつつ発信することができる。
自己実現力	進路実現のための学力（ベネッセGTZとの関連）	<b>【GTZ】 D2-～D1+</b> ・短期大学・専門学校の合格を目指す。 ・就職後に仕事に取り組む上で、最低限の学力が身に付いている。	<b>【GTZ】 C3-～C1+</b> ・四年制大学推薦入試で合格を目指す。 ・一般的な入社試験（筆記）で合格を目指す。資格取得に合格するための基礎学力が身に付いている。	<b>【GTZ】 B3～A3</b> ・四年制大学一般入試で合格を目指す。 ・公務員試験（高卒程度）で合格を目指す。学力を重視する企業や競争率の高い企業への合格を目指す。
	探求力	工業社会や関連する職業に興味をもって、進路ガイダンスや工業科専門系見学会等に積極的に取り組み、「なりたい自分」を探ることができる。	自己の進路実現に向けて取り組んだ学習活動や体験活動、インターンシップなどの成果をポートフォリオに蓄積し、まとめることができる。	工業のスペシャリストとして自己を活かせる進路実現に向けて、卒業後を見据えた自らのキャリア・プランを確立することができる。

目指すべき生徒の将来像

※1 SDGs（持続可能な開発目標）とは、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標のことである。